



創刊準備号!

# me



新年最初の  
お経フェス!?

みんなで  
めくる!  
読みあげる!



恒例の「新年ご祈禱大般若転読会」では、僧侶と参拝者が一緒になってありがたい大般若経のお経本をパラパラとめくり、大声で読み上げます。みんなで一緒に災難を吹き飛ばして福を呼び込み、穏やかな新年を迎えましょう。

力を合わせて  
災いを  
吹き飛ばす







詳細はこちら！

## 三津寺の行事

6月



寿命長遠 病患悉除

### 夏を乗りきる ご祈禱会

2026年6月27日(土)  
14時-、15時-、16時-

体力が落ちる夏を健康に過ごすため、境内の愛染明王様の前で護摩を焚き、愛染明王様のお力を授かるご祈禱会です。災難をはらってくれる茅の輪もくぐれます。

3月



### 春の彼岸回向

2026年  
3月20日(金) 21日(土)  
9時-15時

毎年春と秋のお彼岸には三津寺本堂にてお勤めを行います。ご先祖様とのご縁を大切に、物事に執着する鬼「餓鬼」払う大切な仏道修行です。

12月



### 大晦日の鐘

2025年12月31日(水)  
15時-17時

毎年大晦日には境内の大きな鐘をついて一年を振り返っていただけます。あたたかい甘酒と縁起物(先着108名まで)をご用意しておりますのでどうぞお気軽にご参拝ください。

## 大きな行事

三津寺では、季節ごとに自身を振り返り、新たな一歩を踏み出すための節目となるような大切な儀式をおこなっています。

パラパラ  
めくる瞬間が気持ちいい！



声を出すと  
スッキリする！



### おうち・会社を守るご祈禱札

ご祈禱札は、授与されたおうちや会社の苦難が少なくなり、多くの幸福が訪れることを願って、三津寺住職が仏様にご祈禱を重ねた思いの証です。お守りとして目につく場所にお飾りください。

### 吉祥をかたちに

剪紙(切り絵)作家 谷田有似さんが干支や縁起物をモチーフにして作った剪紙がデザインされたご祈禱札。アートを飾るようにお部屋に飾って新年を彩ってください。

## 新年 ご祈禱大般若転読会

2026年の開催概要は

1月3日(土)  
三津寺本堂

一座目 14時〜、二座目 15時〜、三座目 16時〜  
庫裡にて受付後、本堂でご祈禱いたします。

費用(ご祈禱料) 5000円

※ご家族単位でご祈禱し、授与品を一セットお授けいたします。

※当日ご参加できない方には三津寺でご祈禱の後、郵送等にて授与品をお授けいたします。

### 授与品

ご祈禱札・ポストカード・シール 各一つ

※追加のポストカード・シールセットは5000円でお求めいただけます。

### 予約

三津寺ホームページから  
お申し込みいただけます。

<http://mitsuterajp>

その他、お電話でもお申し込みいただけます。  
06-6211-1982

### その他

※ご参拝の方は一座目14時〜、二座目15時〜、三座目16時〜いずれかの座に間に合うようにお越しください。場合によってはお待ちいただくこともございます。

※ご祈禱会には、お一人でも、ご家族皆様で参加いただいても問題ありません。

※当日受付も可能ですが、授与品に限りがあるため、できるだけ事前にお申し込みください。

## 日々の行事

三津寺では、ふと思えば立つて気軽に「ご参加いただける仏教修行を定期的におこなっています。(全て予約不要)」

## カルチャー

仏教の教えに「見て・触れて・実践する」ことのできる様々な講座をおこなっています。

### 朝のお勤め



毎日7時半-8時

普段は入ることのできない本堂内陣までお入りいただき、僧侶が行う朝のお勤めにご参加いただけます。お勤めをして気持ち新たに一日をスタートしてみませんか。



### 御朱印絵写経

毎日9時-17時

三津寺では心を落ち着かせる時間を持つため、参拝者の方が写経と写仏(絵写経)を行なった用紙に朱印をおす御朱印を授与しています。



### 絵写経の会

毎月第2水曜日/17時半-20時半  
毎月第2土曜日/14時-17時

写経と写仏を同時に行い心穏やかにする仏教修行「絵写経」。下絵をなぞる・色を塗ることで心がリセットされ、新たな気持ちで自分自身を振り返れます。(予約・持ち物不要)

### 愛染護摩祈願



毎月26日/16時-17時

三津寺境内にまつられる良縁を結んでくださる愛染明王様の前で真言宗の秘法「護摩」を焚きます。護摩木に願いを書いて参拝ください。

### 仏画の会



毎月第1土曜日/14時-17時

伝統的な技法で仏様を描く方法を学ぶ講座です。初めての方でも経験者の方でも描きたい仏画が描けるように指導しています。(要予約)



詳細はこちら！

## ひとくちメモ： 大般若転読会ってナニ？

「大般若波羅蜜多經」とは玄奘三蔵が命がけでインドから中国に持ち帰り翻訳した、仏教の知恵が詰まった600巻におよぶ壮大なお経です。このお経には「手にした」「目を通した」「読みあげた」人にご利益が与えられると書かれており、そこから、お経のタイトル

を大声で読み上げたのち、經典をパラパラとめくる【転読】という方法が生まれ広まりました。難しい字が読めなくても、願いを持って經典に触れる大切な仏教実践として大般若転読会は多くのお寺でお勤めされています。

## 三津寺とme



七宝山大福院三津寺の歴史は、744年に東大寺の大仏を造られた行基菩薩様が天皇様の菩提を弔うためにお堂を建て、十一面観世音菩薩像を安置したところから始まりました。それから約1300年、お堂は消失や再建を繰り返し、現在は築2000年の木造本堂を包み込む15階建ての複合建物となりました。姿は変わっても三津寺の役割は変わりません。それは仏教の使命でもある、人や地域の苦しみを知って寄り添い、解決の糸口を探すことです。

一方、私たち現代人はというと、多すぎる情報や価値観に振り回されて苦しんでいるもの、今を生きることに精一杯で、苦しみの原因を解決するばかりか誤魔化しながら生きているように見えます。

そこで三津寺では、仏教の教えの中に蓄積されている先人たちの苦しみやその見つけ方を、様々な角度から紹介するフリーペーパーを作ることになりました。

タイトルは「me(みー)」。私の苦しみは私自身にしか見つめることはできません。「me」を手にとった方が、仏教の教えから穏やかに生きるためのヒントを見つけていただければ幸いです。

## 和尚と餓鬼の108煩惱を集めるラジオ 半眼くらし



この度、三津寺では「煩惱」をテーマにしたインターネットラジオを始めることになりました！ 私たちは日々、様々なことに悩み苦しみますが、仏教ではその原因は108種類ある煩惱だと説いています。ですが、私たちは煩惱の正体がわからないまま、なんとなく付き合ってしまい、振り回されることもしばしばです。

そこでこのラジオでは、三津寺住職（語りたがりの和尚）と漫画家の塵芥居士（聞きたがりの餓鬼）がリスナーから募集した煩惱に関するエピソードを丁寧に読み解きながら、煩惱の正体や付き合い

方についてあれこれと悩み、思い巡らせます。

煩惱に飲み込まれすぎず、かといって仏教の教えで切り捨ててしまわず。仏様の目「半眼（バランスよく物事を見る）」をモットーに、ゆるく、丁寧に送りしていくラジオです。あまり見つめたくない自分の煩惱も、その正体がわかればちょっとだけ愛おしくなるかもしれません。どうを聞いてみてください。

※配信日やメッセージの募集については、三津寺ホームページやインスタグラムで随時お知らせしていきます。

## 編集後記

三津寺改築落慶記念誌MEのデザインをしてくださった仲村さんと一緒にお寺のフリーペーパーを作れることになりました。人と地域と三津寺を通して、仏教のことを少しずつ知っていただきたいと思っています。今回はその準備号として、新たなデザインで寺報を発行いたしました。2026年4月発行号より本格始動いたしますのでどうぞ楽しみにお待ちください。

さて「体露金風」という言葉があります。金風とは秋風のこと。見渡す限り晴れ渡った大空のもと、清々しい秋の景色を全身で楽しみなさいという意味です。そこから仏教では、あれこれ心配ばかりせずに目の前のことをしっかりと見つめなさい、という教えとして用いられます。暑すぎる夏が終わり、束の間の爽やかな秋です。少し穏やかに過ごせる時間を持って、目の前のことや自分自身をしっかりと見つめてみてはいかがでしょうか。



公式HP



Facebook



Instagram



LINE

〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋2丁目7-12  
参拝時間 9:00-18:00 Tel 06-6211-1982